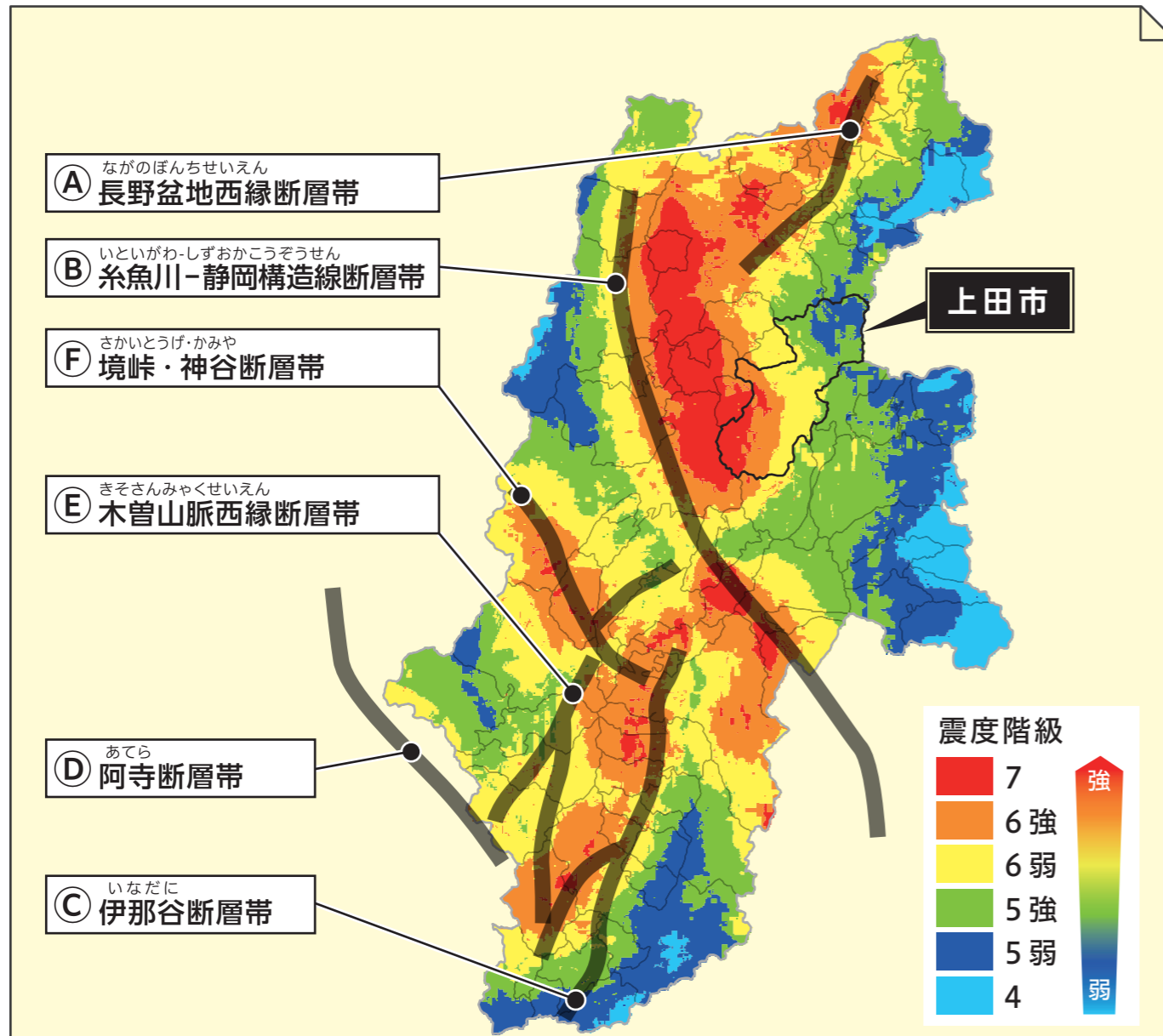


どのような地震の危険性があるのか知っておきましょう。

## 上田市に影響を及ぼす地震

- ❗ 長野県には、糸魚川-静岡構造線断層帯をはじめ多くの活断層がある
- ❗ 糸魚川-静岡構造線断層帯の全体が揺れた場合、最大震度7が想定されている

### 長野県内で予想されている大きな地震



### 長野県で甚大な被害が想定される活断層の位置とそれら全ケースの最大震度分布

長野県では大規模地震の発生に備えるため、従来の地震被害想定の見直しを行い、平成27年3月に第3次地震被害想定調査結果を公表しました。この調査では、県内に大きな被害をもたらすものとして、糸魚川-静岡構造線断層帯を含む8つの活断層型地震と東海地震、南海トラフ巨大地震を想定しています。これらの地震のうち、上田市に最も大きな影響を及ぼす地震は、糸魚川-静岡構造線断層帯の全体が揺れた場合の地震で、最大震度7が想定されています。

## 上田市の地震別最大震度と発生確率の長期評価

主要な活断層帯について、国でも地震の発生間隔などの長期評価・予測を行っています。令和5年1月に公表された「活断層及び海溝型地震の長期評価(地震調査研究推進本部)」において、「糸魚川-静岡構造線断層帯」は、M(マグニチュード)7.6程度の地震が発生する確率が、30年以内14~30%、50年以内20~50%、100年以内40~70%になっています。また、令和3年3月に公表された「全国地震動予測地図2020年版(地震調査研究推進本部)」では、上田市が今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率は、市の中心地域で6~26%程度になっています。

種類	地震名	地震の規模(M)	上田市の最大震度	長期評価による発生確率※	
				30年以内	予想規模(M)
内陸型地震(活断層型)	①長野盆地西縁断層帯	7.8	5強	ほぼ0%	7.4~7.8程度
	②糸魚川-静岡構造線断層帯(全体)	8.5	7		
	③糸魚川-静岡構造線断層帯(北側)	8.0	6強	14%~30%	7.6程度
	④糸魚川-静岡構造線断層帯(南側)	7.9	5弱		
	⑤伊那谷断層帯(主部)	8.0	5弱	ほぼ0%	8.0程度
	⑥阿寺断層帯(主部南部)	7.8	4	ほぼ0%	7.8程度
	⑦木曾山脈西縁断層帯(主部北部)	7.5	4	ほぼ0%	7.5程度
海溝型	⑧境峠・神谷断層帯(主部)	7.6	5弱	0.02%~13%	7.6程度
	想定東海地震	8.0	5弱	-	-
	南海トラフ巨大地震(陸側)	9.0	5強	70%~80% (10年以内30%)	M8~9クラス

※長期評価による発生確率:「活断層及び海溝型地震の長期評価(算定基準日:令和5年1月1日/地震調査研究推進本部)」による糸魚川-静岡構造線断層帯の発生確率は、複数の区間で評価されている中で、最も発生確率の高い区間(中北部区間)のものであります。

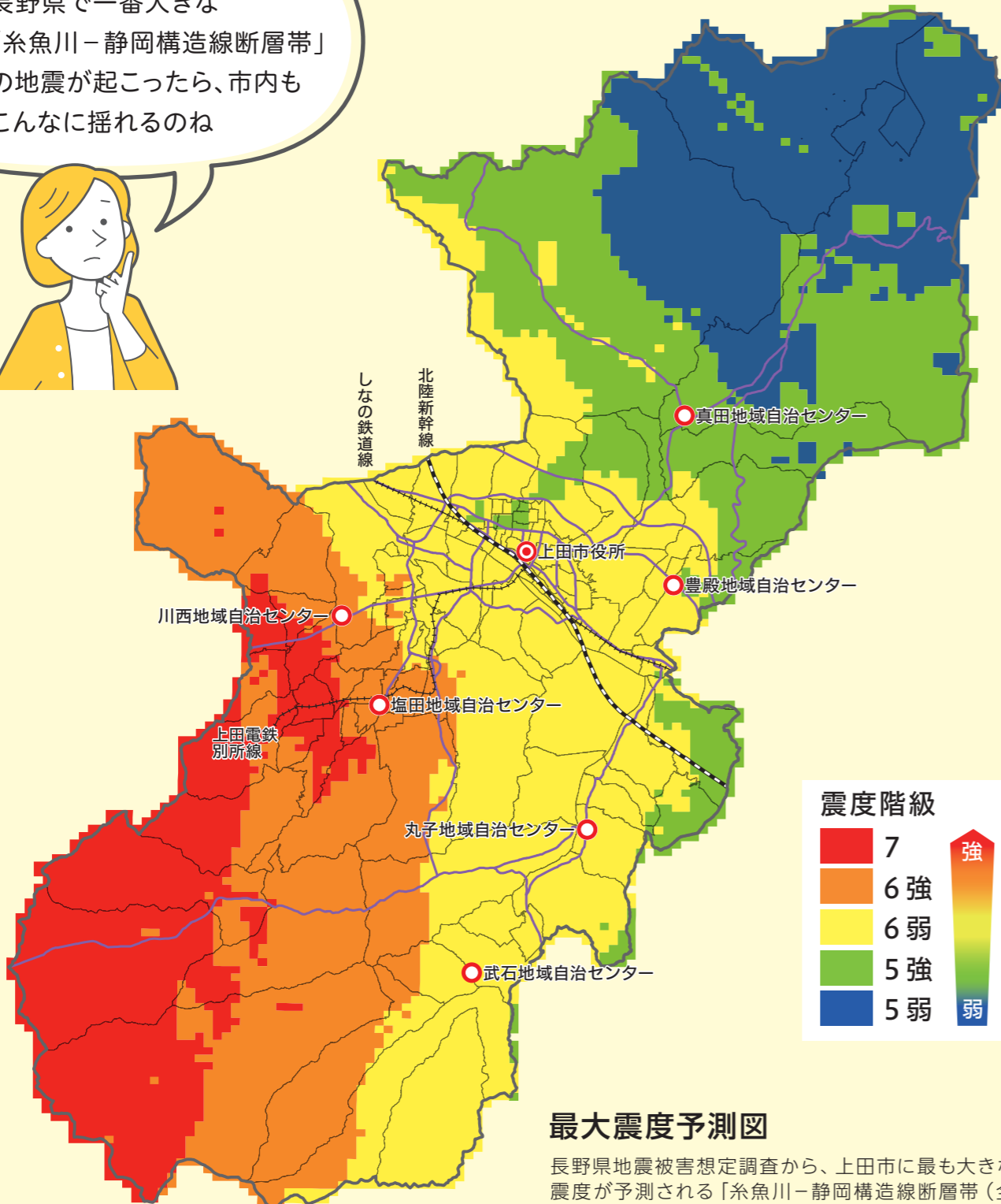
### ポイント 震度と予想される現象

震度7	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたり、飛ぶこともある</li> <li>耐震性が低い建物は、傾くものや倒れるものが6強よりさらに多くなる</li> </ul>	
震度6強	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる</li> <li>耐震性が低い建物は、傾くものや倒れるものが多くなる</li> </ul>	
震度6弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある</li> <li>耐震性が低い建物は、瓦の落下や建物が傾いたり倒れるものもある</li> </ul>	
震度5強	<ul style="list-style-type: none"> <li>棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる</li> <li>固定していない家具が倒れることがある</li> </ul>	
震度5弱	<ul style="list-style-type: none"> <li>電灯などのつり下げ物は激しく揺れる</li> <li>棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある</li> <li>固定していない家具が移動することがある</li> </ul>	

気象庁震度階級関連解説より作成

\\ 予想される地震のつよさ //

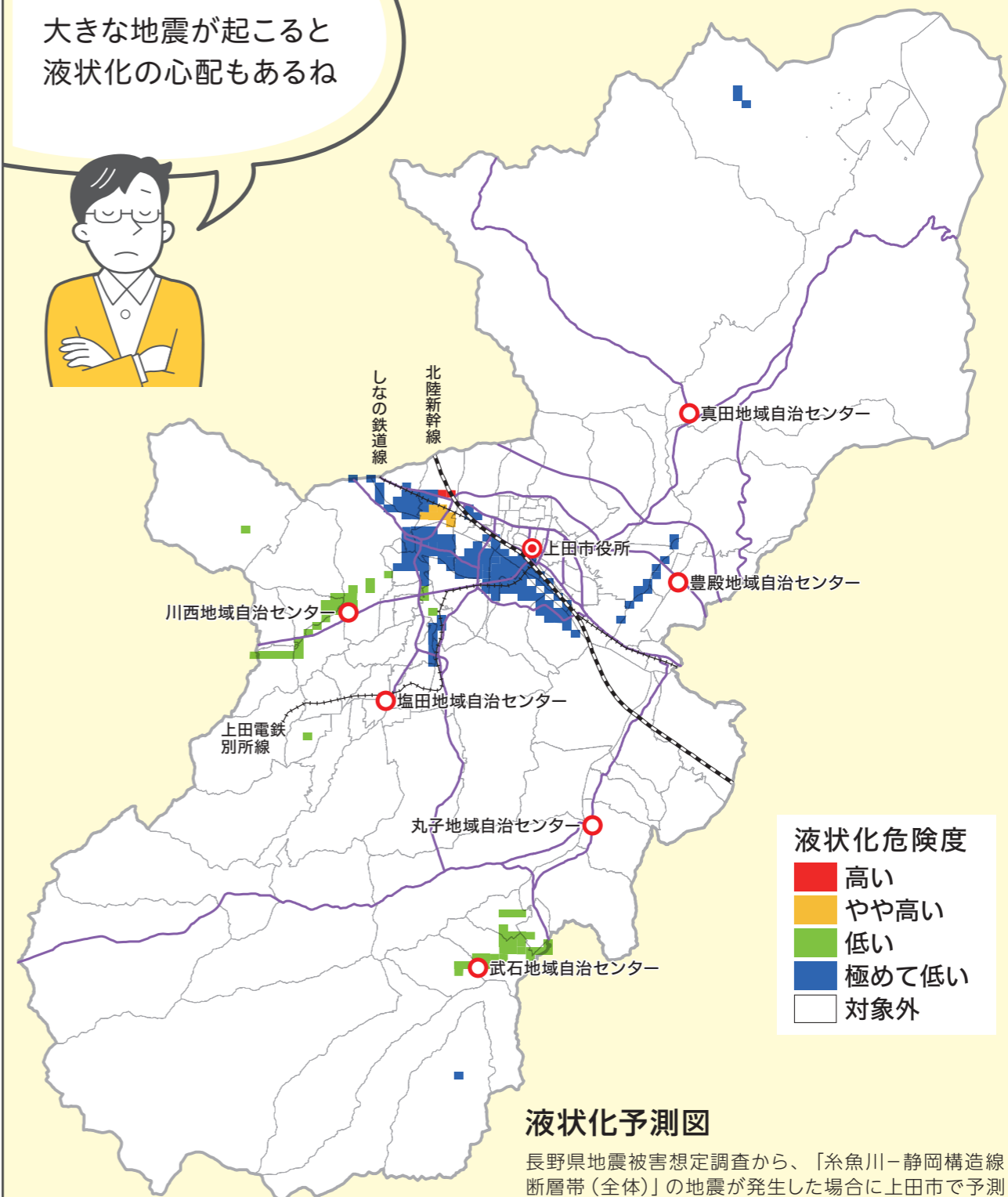
長野県で一番大きな「糸魚川-静岡構造線断層帯」の地震が起こったら、市内もこんなに揺れるのね



**最大震度予測図**  
 長野県地震被害想定調査から、上田市に最も大きな震度が予測される「糸魚川-静岡構造線断層帯(全体)」の地震が発生した場合の予測震度を250mメッシュ単位で地図上に色分け表示したものです。

\\ 予想される液状化するエリア //

大きな地震が起こると液状化の心配もあるね



**液状化予測図**  
 長野県地震被害想定調査から、「糸魚川-静岡構造線断層帯(全体)」の地震が発生した場合に上田市で予測される震度において、液状化が生じる危険度を250mメッシュ単位で地図上に色分け表示したものです。

**確認しよう**

自宅の揺れは？液状化の心配は？

P43~建物被害マップで自宅周辺の予想震度を確認しよう

**ポイント 液状化で起こる被害**

- 噴砂・噴泥
- 液中構造物の浮き上がり
- 建物の沈下・傾斜
- 道路の陥没